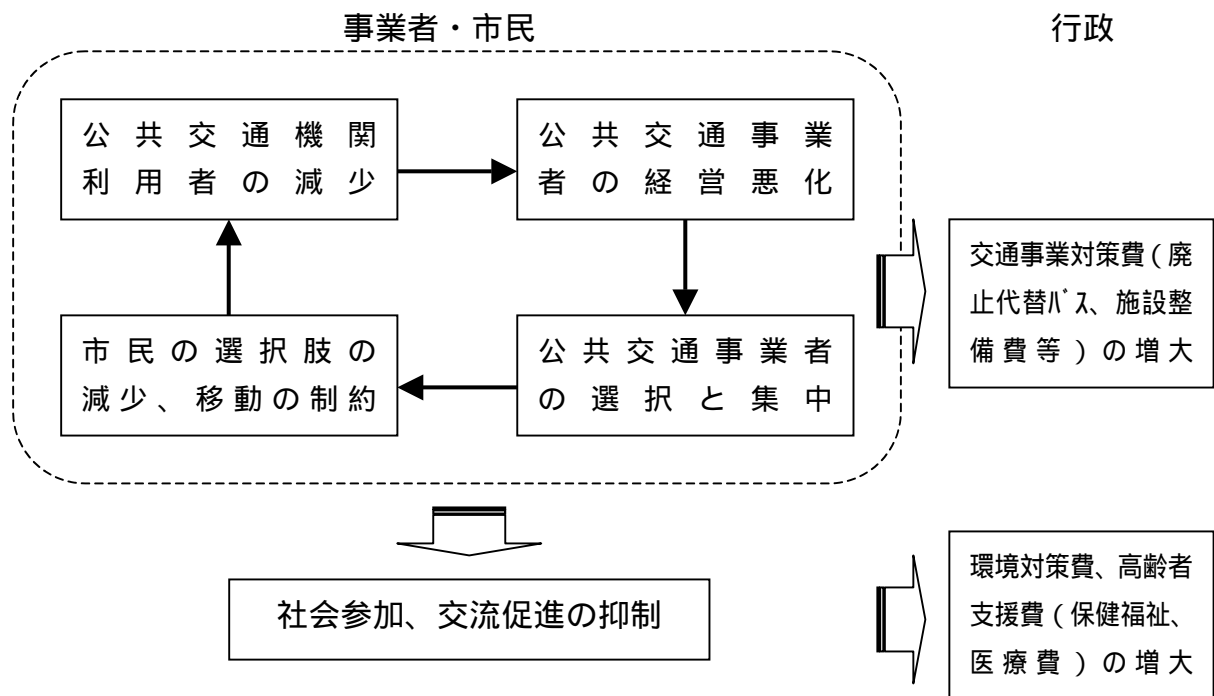


佐世保市の公共交通等に関するアンケート結果を受けて

1 将来の需要予測

概ね 10 年後は、人口減少を背景に公共交通全体の需要は減少し、また、一方で規制緩和を背景にバス事業者の路線廃止が予測されます。市民の外出の際の制約が大きくなることにより、需要はさらに減少するという悪循環に陥ることが推測されています。



2 今後における公共交通のあり方

アンケート調査の結果、現状では自家用車の利用が多いにも関わらず、公共交通の利便性に対する期待や、駅での乗り継ぎ利便性を向上させる駐車場・駐輪場の整備に対する期待が高くなっています。また、環境保全の取り組みや高齢者等が安心して社会参加できるための取り組みが求められています。

以上のような利用実態や意向、将来予測等をもとに、本市の公共交通がいかにあるべきか、今後も引き続き市民ニーズを把握しながら検討を進めてまいります。